

# 北野の風

岡崎市立北野小学校 平成 29 年度 学校通信 No. 4

## 続ける力

北野小学校長 都築和夫

「継続は力なり」ということわざがあります。しかし、続けたいと思いがらも三日坊主に終わることが多いものです。続けるためには、そのことに「楽しい」「好き」という要素があるか、続けた先にあるものが自分にとって嬉しいものであることが自覚できると続く可能性が高くなるようです。

社長さんになった方に、このようなことを言われて育った人がいます。

「私は子供のころ、学校の成績がいい方ではありませんでした。でも父親は、『おまえは将来、すごい人物になるぞ』といつも褒めてくれました。根拠なんてないんですよ。ただの酔っぱらいの戯言でしたから。でも、そう聞かされているうちに、不思議に自信がついてきました。」  
父親は息子が好きだったのでしょうか。  
イチロー氏は言います。

「そりゃ、僕だって勉強や野球の練習は嫌いですよ。誰だってそうじゃないですか。つらいし、大抵はつまらないことの繰り返し。でも、僕は子供のころから、

目標を持って努力するのが好きなんです。だってその努力が結果として出るのはいじやないですか。」

私が前任校の部活動で教えた子に、いまだに一日一善を続けている子がいます。部活動の目標は試合に勝つことですが、目的は違うところにあります。一言で言えば人間力をつけるということでしょうか。試合に勝ちたいと思ったら、「勝つのにふさわしい人間になる」「応援したくなる選手になる」ことが大切です。清宮選手の選手宣誓は、それらがあるからこそその言葉だと感じました。

さて、明日から、六年生にとっては部活動の卒業式とも言える最後の大会が始まります。この大会に勝つことを目標にし、仲間と一緒に練習を重ねてきました。うれしいときもつらいときもありました。仲間に支えられたこともあれば、けんかしたこともありました。いろんなことを乗り越えて、子供たちの今があります。いろいろな経験を通して大きく成長した子供たちに、精一杯の声援を送りたいと思います。

保護者の皆様にも、子供たちの力が十分に発揮できるように、応援していただきますよう、お願いいたします。

## 七月

- 二十日(木) 一学期終業式・守るんデー
- 二十一日(金) 小学校球技大会
- 二十四日(月) 小学校球技大会
- 二十五日(火) 小学校球技大会(予備日)
- 二十六日(水) 小学校球技大会
- 二十七日(木) 小学校球技大会(予備日)
- 二十八日(金) 小学校水泳大会
- 三十一日(月) プール開放(四日)
- 八月十三日(日) 長瀬夏祭り(北野小)
- 二十六日(土) 全校出校日・資源回収
- 九月一日(金) 親子奉仕活動(二・四年)
- 二学期始業式
- 四日(月) 給食開始・専門委員会
- 五日(火) 三時間授業・給食なし
- 六日(水) 夏休み作品展(九日)
- 九日(土) 学区敬老会・授業参観
- P.T.A 教育講演会
- 十一日(月) 代休
- 十六日(土) 小学校陸上大会
- 十七日(日) 吹奏楽祭



# 五年生 山の学習

楽しかった山の学習

五年一組 西崎 尊斗

待ちに待った山の学習。その中でも思い出に残ったことはキャンプファイヤーです。

暗い中で火を点けてゲームやスタンプをしました。スタンプは一組が一番最後だったので緊張しました。だけど、スキップをして火の回りを進み始めたら、楽しくなって緊張も



解けていきました。自分たちの番が終わった時には楽しくて楽しくて、もう一回やりたいほどでした。スタンプの後は火舞いを見ました。今までにたくさん練習してきた友達火舞いは、すごく良かったです。それが終わると、最後は火文字です。「つなぐ」という文字が暗闇に浮かび上がって、とてもきれいだと思いました。良い思い出になったのでとても嬉しかったです。

悔しくても最後まで頑張った山の学習

五年一組 加藤 瑠菜

私の中で一番心に残ったことは火舞いです。今までたくさん練習してきましたが、本番前の最終練習では心がドキドキして怖かったです。最終練習は、あまり間違えずに成功しました。心がドキドキしたまま本番



みんなが見ている中、火舞いが始まりました。まわす炎の音が耳元で聞こえます。最初はミスもなく、順調に進んでいきましたが、途中で失敗してしまいました。その瞬間、今まで頑張ってきたことを思い出し、悔しくなりました。今にもこぼれ落ちそうな涙を必死にこらえ、「このまま終わることはできない」と思い、気持ちを切り替えて最後までがんばりました。悔しい気持ちもありますが、これまで火舞いの練習に打ち込んできてとても良かったし、今までで一番良い思い出になりました。

学年の心をつないだ山の学習

五年二組 澤田 小春

私は、山の学習で特に思い出に残ったことが二つあります。一つ目は、実行委員になったことです。何日も前からよい山の学習にするために、いろいろなことを考えていたり、練習をしたりしました。出発式では、児童代表の言葉を言ったり、入所式では、羽根小と北野小の前で指揮をふったりしました。緊張して、最初は一拍子ずれてしまいました。上手にふれたのでよかったです。

二つ目は、カレー作りです。私たちの班のカレーは、少し水が多かったけれど、おいしくできました。活動班みんなで協力できたし、自分たちで作ったカレーだったのでおいしかったです。

山の学習で、私が学んだことは、「協力」です。みんなで協力できたから、大々成功したんだと思います。今回学んだことを、これからの学校生活にも生かしていきたいと思いたいと思います。学年の心をつなげたし、すごく楽しい最高の山の学習になりました。



# 学校保健委員会

大成功の学校保健委員会

六年一組 前園彩心

北野小学校の子全員が当たり前のようにならなければならないことをめざして、六月十七日に学校保健委員会が開かれました。この学校保健委員会の準備がスタートしたのは五月初めの委員会でした。

でも間に、運動会として五年生は山の学習もあり、アンケートの集計や劇の練習に取りかかれないまま、日に日に本番が迫ってきてあせりました。しかし、ふわふわ言葉をたくさん言える学校にするためだと思えば、頑張る力がどんどんわいてきました。先生に「任せるよ」と言われて、少し緊張感も生まれました。本番は夢中で、自分の番までずっと不安でした。劇の途中で、友達を傷つけない言葉を隣の子と考えている子がいてくれて、うれしく思いました。保健委員の発表が終わった後は、PTA保体部のみなさんの、「ふわふわ言葉の世界を作ろう」でした。改めて考えてみると、こんなにふわふわ言葉があつたんだと思いました。うちの人と四年生から六年生で書いたふわふわ言葉を全校の子に紹介したいです。

